

## 文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	岩手県盛岡市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	盛岡市の文化遺産を活かした地域活性化事業実施計画		
4 実施計画期間	平成 23 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>盛岡市総合計画（平成27年度策定）及び盛岡市教育振興基本計画（平成27年度策定）、盛岡市歴史文化基本構想（平成22年度策定）を踏まえて、次の事業を実施する。</p> <p>盛岡市の文化遺産を活かした地域活性化事業</p>			
6 実施体制			
<p>本事業については、盛岡市が全体計画の企画、調整、事業の総括・指導を行う。</p> <p>1 主な担当課と役割            教育委員会事務局歴史文化課 文化財の保護や伝統芸能の後継者養成に関する指導・助言            市民部文化国際室 伝統文化継承・活性化事業に関する調整</p> <p>2 実施団体            盛岡市の文化遺産を活かした地域活性化事業実行委員会（会長：藤沢清美）            構成団体 盛岡市無形民俗文化財保存連絡協議会、盛岡の人形浄瑠璃復活実行委員会</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 13,995 千円	平成29年度申請額： 763 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>本計画の実施により、市内の伝統芸能や地域独自の文化が市民に認知され、または理解されるとともに、文化的な雰囲気のある地域振興を進め、身近にある伝統文化を守り伝えていこうとする意識の醸成を図る。</p> <p>また、伝統文化の次世代への継承について、当市の人口は減少に転じている状況ではあるが、無形民俗文化財の担い手の人数を維持しながら水準を保つことを目標とする。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
盛岡市歴史文化基本構想 <a href="http://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/keikaku/kyoikukei/1010044/index.html">http://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/keikaku/kyoikukei/1010044/index.html</a>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	盛岡市教育委員会事務局歴史文化課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分 1 :	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	無形民俗文化財保持団体に所属する会員数			関連事業:	青少年郷土芸能フェスティバル	
目標値 1 :	平成 25 年度		1,323 人	⇒	平成 33 年度	
					1,330 人	
設定根拠 1 :	平成25年度事業実施前の無形民俗文化財保持団体に所属する人数を参考とし、当市人口減少の状況から、現状維持の水準を保つ。					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 2 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 2 :	地域の文化遺産関係資料館、博物館等の年間入館者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	鉾屋町の地域振興の中核施設であるもりおか町家物語館の来館者数			関連事業:	盛岡の人形浄瑠璃復活事業	
目標値 2 :	平成 29 年度		100,000 人	⇒	平成 34 年度	
					135,000 人	
設定根拠 2 :	もりおか町家物語館の設置者である盛岡市が設定した来館者数 (平成26年度当初目標:50,000人)					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	

